

電磁波等による犯罪被害実態の報告

036201

私は千葉県に住む50代の公務員です。現在、電磁波等の操作によるものと思われる深刻な犯罪被害を受けています。現代社会においてこのようなことが平然と行われている驚くべき実態を皆様にご報告いたします。

今後、この電磁波等のメカニズムが解明されるとともに卑劣な犯罪者集団の存在が明らかにされることを信じて、今私に対して行われていることをありのままに記述します。



最新犯罪被害等報告

まず、この「犯罪者集団」ができること、私に対してしたことを事象別に列挙します。

● 声を聞かせる

平成13年5月、女の声で初めて話しかけが始まりました。その声は聴覚を通して聞こえるのではなく、頭の中に直接聞こえる感じがしました。以来、現在まで複数の男女による四六時中の執拗な話しかけが続いています。日に2, 3人の女の声で話しかけてきます。それら女の声に混じって男の声で話しかけがります。話の内容としては脅し、悪意の表明、あざけりが主で、話の要所々で高度な技術を所有し駆使できる彼ら「犯罪者集団」への畏怖・屈服を強要します。出勤すること、車を運転すること、風呂へはいること、眠ることなど日常の様々な行動について禁止し、「..をするとぶっ殺す、家族を八つ裂きにするぞ」などの脅しが続きます。

● 見る

私が見ているものを「声の主」は同時に見ています。今見ているものについて会話の中にリアルタイムに取り入れてきます。文字、句読点、その他細かい物まで見えるようで、読んでいるものの内容について話に取り入れてきます。又、色についてもわかるようです。私はいつも完全に「奴等」の監視下にあります。

● 聞く

私が聞いていることを「声の主」は聞いています。そのことをリアルタイムに話しに取り入れてきます。

● わかる

私が口のなかでつぶやくこと、小さい声で話すこと、内言語系でつぶやくことを「声の主」はリアルタイムに聞くこと・了解することができます。

そのことにより「声の主」との会話が成立します。また、私が考える内容を了解されてしまい、「声の主」は話しかけの中に取り入れてあざけり・脅しの材料にします。

● 声をまねる

私が知っている人物の声をまねて話しかけてくることがあります。300人程度いる県内の職場のうち20人くらいの人物の声をまねて、その声で話かけてきます。10人程度のタレントの声をまねて話しかけることがあります。また、即興で電話の相手の声をまねることができます。「声の主」から高性能のボイスチェンジャーのようなもの・声の合成機械の存在を示唆されたことがあります。

● 記憶をとりだす

私の小さいときから最近までの記憶を「奴等」は取り出し、解析しているようです。アトランダムに私の視野内の物に関連してそれにまつわる記憶の内容を正確に「声の主」は言及します。また、さりげない微細な記憶について言及したとき「声の主」は、その取り出し技術及び関連した微細な記憶に言及できる技術を自慢することがたびたびあります。

● 痛みを感じさせる

身体の任意の場所に痛みを感じさせることができます。歩行中に神経痛のような強い痛みを腎筋に感じさせることができます。頭痛、胸痛、胃痛、関節痛など痛みを嫌がらせに使います。靴の中に小石がはいてそれを踏んだような鋭い痛みを作ることができます。

● 便意を催させる

通勤途中・会議中・勤務中などトイレにいけない状態にあるときをねらって便意を強制的に催させられ、あざけりの中で便を漏らさせるぞと脅される毎日が続いています。また、日に数回、いやがらせとして便意を催させられ、排便を強要されることがあります。

● 排便・排尿をさせない

排泄に関係する筋肉を任意にコントロールし、「声の主」が「今日は排便させない」、「10日間排便させない」と言いつつ、排便をさせないことがあります。また、排尿をコントロールし、「腎臓をだめにする」、「人工透析をするようにさせる」などと脅しながら排尿の量を極端に少なくさせ、顔をむくませることがあります。

● 感情をコントロールする

話しかけの内容とあいまって、怒り、イライラ感・躁鬱など感情をストレートに変化させることができます。このことにより、言葉による脅し、あざけりなどを効果的にすることができ、私の精神的な苦痛は倍増させられます。自分自身の自然な感情は押さえ込まれ、感情は「奴等」にいつもコントロールされています。

● 行動を誘導する

特定のものを食べたいあるいは飲みたいと思わせることができます。また、風呂にはいりたいなど、任意に〇〇したいと思わせることができます。「奴等」に誘導されていると気がつかなければ、自然にそのとおりのことをさせられてしまいます。

● 映像をみせる

目を開いているあるいは閉じている状態にかかわらず、視野内に映像をみせることができます。後述しますが亡くなった父親の姿など多くの映像をみせられました。この映像は静止画・動画など自在にできます。また、色はモノクロ・カラーなど多彩ですが、全体的に薄めです。即興ですれ違った人の顔を視野内に写真のように映し出すことができます。

● 視野の明るさを変化させる

あたりがある程度わかる程度の暗闇の状態を全くの漆黒の闇に変えることができます。後述しますが、これで帰宅途中に用水路に転落させられました。夜間、ルーバーから漏れてくる街灯の光を更に明るく感じさせ、あるいは暗くさせ、光と暗い部分を反転させることができます。また、日中、まぶしさを増加させ、あたりを見えなくさせることができます。また、視野の一部を欠けさせ見えなくさせることができます。

● 音を聞かせる

いやがらせに蚊がブーンと近づいてくる音をリアルに聞かせます。新築した家の天井からドンドンと音が始終出ているように聞かせ、おびえさせます。彼らが音を私に聞かせた場合、外界の本物の音と区別がつかえません。聞こえる位置を頭の真中、前方、後方、耳の位置と自由にかえることができます。

● ものを重くまたは軽く感じさせる

ビニールの手さげ袋、バックなど手に持ったもの、肩にかけたものをいやがらせに非常に重く感じさせることができます。また、歩いているとき、階段の上り下りなど身体を重くあるいは極端に軽く感じさせることができます。

● においをさせる

糞便のにおい、整髪料・化粧品などのにおいをあたかも実際に嗅いだように感じさせることができます。お彼岸の墓参りに行くなど命令され、それを無視して出かけたとき、いやがらせに車で糞尿のものすごいにおいを嗅がされたことがあります。「声の主」に「ぶっ殺す」と脅された後、火葬場のにおいを嗅がされたこともあります。

● 思考中の内容がわかる

考えていること、あるいは考え始めようとした段階で「声の主」はその内容を判読し会話の中にリアルタイムにいれてきます。「声の主」の脳と私の脳が電磁波的な何かで直接つながっているという印象を受けます。

● 忘れさせる

直前の事柄を切り取ったように忘れさせることができます。「声の主」に揶揄られながら、インターネット売買で少し前に入力した指値が全く思い出せないことがありました。

● 物理的に力を及ぼすことができる

車を運転中にハンドルを固定状態にされたことがあります。このことがあってから車の運転をやめました。散財目的に誘導されてパチンコをしたとき、アタッカーに玉が寄らないようにされたり、フィーバー時に入賞口に玉が入らないようにされたことがありました。「奴等」は玉の流れを自在に変えさせることができます。また、銀行のATM操作時に画面にタッチしない状態で数字を入力されたことがあります。

それでは、以上のような高度な技術を駆使し、この「犯罪者集団」が私に対して行った事柄を次に記述します。

〈事柄1〉

平成13年7月17日の午前9時半過ぎ頃、勤務中、数人の女の声で脅しが始まり、同時に心臓が握りつぶされるような激しい痛みに襲われました。このままでは殺されてしまうと思いつつ、じっと耐えていると「奴等」の映像技術により目の前に亡くなった父親の姿が現れました。ここから逃れるようにと手招きをされたので父親について職場の端から端を5, 6度机の間を縫って回りました。第三者から見ると気がふれたように見えたと思います。父親に従って職場をはなれ、車に乗ってこの場を逃れようとしていました。その途中で追突事故を起こし、救急車で病院に運ばれました。「奴等」の高度な技術によって心理的・肉体的に操作をされ、正常な判断力が働かなくなり、意のままに操られてしまった事例です。

〈事柄2〉

平成13年12月10日勤務終了後、午後5時52分のバスに乗るため急ぎ足で停留所に向かう途中、用水路に転落させられました。水が腰まであって、道路ふちまで這い上がるのに苦労しましたが、自力で這い上がる時に膝に切り傷を作りました。「奴等」の技術により精神的に操作され歩いた距離感を狂わされたうえ、視野内をあたりが全く見えないほど暗くされたため、用水路の手前を左に曲がるべきところを直進し、転落させられたものです。



最新犯罪被害等報告

[ページのトップへ戻る](#)
